

令和3年度(令和2年度分)

定期監査結果報告書

(工事監査)



令和3年8月31日

篠栗町監査委員

目 次

| | |
|-----------------|----|
| 監査の概要 | 1 |
| 監査の結果 | 2 |
| 第1 全般 | 2 |
| 第2 意見 | 3 |
| 〔共通事項〕 | 3 |
| 〔各課〕 | 4 |
| 1. 社会教育課 | 4 |
| 2. こども育成課 | 5 |
| 3. 上下水道課 | 6 |
| 4. 都市整備課 | 8 |
| 5. 健康課 | 10 |
| 6. 学校教育課 | 11 |
| 7. 福祉課 | 13 |
| 8. まちづくり課 | 14 |

監査の概要

1 監査等の目的

篠栗町監査基準の規定により、事務の執行及び経営に係る事業の管理が法令に適合し、正確で、最少の経費で最大の効果を挙げるようにし、その組織及び運営の合理化に努めているか監査することを目的とする。

2 監査等の種類

定期工事監査（財務監査、行政監査）

地方自治法第199条第1項、第2項及び第4項に基づく監査

3 監査等の対象

（1）担当課が令和2年度に執行した工事全般から抽出した18件

（2）監査対象の課

社会教育課 こども育成課 上下水道課 都市整備課 健康課
学校教育課 福祉課 まちづくり課

4 監査等の着眼点

（1）対象事務事業の有効性

（2）合法性・効率性・適確性から見た執行

5 監査等の実施内容

各担当課に300万円以上の工事の箇所別調書を提出させた。内訳は、社会教育課1件、こども育成課1件、上下水道課12件、都市整備課10件、健康課2件、学校教育課7件、福祉課1件、まちづくり課3件（うち平成30年度から繰越しされた工事が2件で合計37件である。

このうち、工事額・変更額・請負業者・工事内容などを考慮して、18件（社会教育課1件、こども育成課1件、上下水道課4件、都市整備課4件、健康課2件、学校教育課3件、福祉課1件、まちづくり課2件、を抽出して工事関連資料の提出を求め、この資料の精査及び現地調査を実施した。

6 監査等の実施期間

令和3年4月27日～8月31日
（現地調査は5月14日）

7 監査等の結果

2ページ以降に掲載

監査の結果

第1. 全般

全ての工事において、勧告、指摘事項はありません。

(意見)

(1) 計画

全般的に必要な性に基づく有効な計画で工事が行われている。

(2) 設計変更等

37件中増額変更は、14件(変更契約率37.8%)で前年と比較すると非常に低率となっており、事前調査や厳格な設計に基づく工事が行われたものと評価する。(変更率 H29年 94.7%、H30年58.3%、R1年81.3%)しかし、増額変更14件の内変更率が20%を超える工事が5件ある。

増額変更は新たな予算の確保が必要となり、財政ひっ迫の要因となるので、変更をせずに済むよう今後も入念な事前調査や厳格な設計を望む。数箇所の工事請負契約の変更で、変更日から工期の期限までが半月となっているものがあり、十分な期間がとられていない。

施工中に気象状況や地下の土壌や岩盤の出現等予期せぬ事態も起こりうるので、必要な契約変更は適格に、また、適期に行うように努められたい。

第2 意見

〔共通事項〕

1 工事の業務支援、実施体制の見直し（財政課、総務課）

入札により建設工事の請負契約の相手方を決める場合は、財政課が入札、契約、検査を行い、また、各課は設計や工事の執行、監理を行っている。一方、入札によらずに随意契約を採る場合は、担当課がすべての業務を行っている。

しかし、課によっては、契約事務に慣れていない、または、建設技術の知識が充分とは言えない事務系職員が担当していることがある。この場合、設計や施工の監理等が充分になされていない可能性がある。

このため、財政課では各課からの工事の設計、施工についての相談を受けているが、さらにその業務支援の充実を図っていかれたい。

また、工事関係業務を集約して行う部署を設けた方が、効率的でよりよい成果が得られる可能性もあると考えるので、組織、執行体制の見直しも検討されたい。

〔各課〕

1 社会教育課

(1) カブトの森公園幼児用複合遊具設置工事

この工事は、平成21年に幼児用遊具が撤去されて以来、町民からの強い要望があり町単独事業で設置されたものである。

設置後、利用者も多く賑わっており、休日にはテントを張った家族連れなど長時間の利用者も多く楽しい時間を過ごされている。

今後、安全利用のためにも遊具はもちろん、公園内の定期的なメンテナンスを引き続き実施されたい。

他の遊具の一部に破損使用禁止が見受けられたので、早急の修繕に努められたい。

| カブトの森公園幼児用複合遊具設置工事 | |
|--------------------|------------------|
| 請負業者 | タカオ㈱ |
| 発注方式 | 4者指名プロポーザル方式随意契約 |
| 契約額（当初） | 3,491,481円 |
| 契約額（最終） | 3,491,481円 |
| 落札率 | 90.9% |
| 概要 | 3～6歳児向け複合遊具1基設置 |

2 こども育成課

(1) たけのこ児童館空調機更新工事

平成15年に施工され17年が経過し、数年前より不具合が生じており、国、県、町が各3分の1負担での工事である。

1か所からの通風方式から、更新後は14基の分担式へ切り替えたのでランニングコストの軽減にもつながり、施設利用者の快適性の向上につながった。

今後は、エアコン機器等の内部清掃等の定期的な管理を努められたい。

| たけのこ児童館空調機更新工事 | |
|----------------|------------------------|
| 請 負 業 者 | (株)西日本空調システム |
| 発 注 方 式 | 5者指名競争入札 |
| 契約額（当初） | 28,050,000円 |
| 契約額（最終） | 28,050,000円 |
| 落 札 率 | 86.9% |
| 概 要 | 空冷ヒートポンプパッケージエアコン14台設置 |

3 上下水道課

(1) 第1浄水場送水ポンプ更新工事

本工事は、老朽化による機能低下の不具合によるものであるが、耐用年数を大幅に超えていたが適切なメンテナンスにより、長年使用することができたことは、結果的に経費節減に繋がった。

第1浄水場は、昭和46年竣工で老朽化が建物及び機器に散見される。機器の老朽化率は114ある機器の内36機器で31.6%。第2浄水場は160機器の内69機器で老朽化率は43.1%に及ぶ。

全般的に老朽化が進んでいるので建替、移転等を含めた総合管理計画の策定が求められる。

機器の老朽化が進んでいる中、職員間で脱臭装置を創意工夫し市価の10分の1の安価で設置している。その努力を評価する。

| 第1浄水場送水ポンプ更新工事 | |
|----------------|---|
| 請負業者 | 理水化学(株) |
| 発注方式 | 5者指名競争入札 |
| 契約額(当初) | 8,592,100円 |
| 契約額(最終) | 8,592,100円 |
| 落札率 | 88.8% |
| 概要 | 送水ポンプ(2.5 m ³ ×43.5m×1780min ⁻¹ ×30kw) 2基撤去、2基設置 |

(2) 第1浄水場着水井制水扉更新工事

本工事は、老朽化し機能低下による不具合が発生したことによる更新工事である耐用年数を大幅に超えていたが適切なメンテナンスにより長年使用することができたことは結果的に経費節減に繋がっており評価する。

| 第1浄水場着水井制水扉更新工事 | |
|-----------------|---------------------------------------|
| 請負業者 | 蔵田工業(株) |
| 発注方式 | 5者指名競争入札 |
| 契約額(当初) | 5,778,300円 |
| 契約額(最終) | 5,778,300円 |
| 落札率 | 88.4% |
| 概要 | 手動式開閉器付角型ゲート制水扉(300×300) 2基撤去、2基設置 |

意見 不純物撤去柵等に外部からの混入(鳥獣の転落及び故意による投込み等)を防止するための蓋の設置を早急に検討されたい。

(3) 第2浄水場自家用発電機更新工事

浄水場は昭和51年に施工され、発電機は昭和61年に設置し、耐用年数24年を超えていたがメンテナンスをこまめに行い、35年間使用された。

結果的に経費節減につながってきたが、2～3年前より不具合が生じ始めてきた。発電機は、従来の水冷式から空冷式に変更し静音となった。

全般的に施設、他の機器の老朽化が進んでおり、建替え、更新を含めた総合管理計画の策定が求められる。

| 第2浄水場自家用発電機更新工事 | |
|-----------------|-------------------------|
| 請負業者 | 隔測計装(株) |
| 発注方式 | 5者指名競争入札 |
| 契約額(当初) | 99,198,000円 |
| 契約額(最終) | 99,198,000円 |
| 落札率 | 90.0% |
| 概要 | 非常用発電機 屋内キューピクル形 420kVA |

(4) 第2浄水場2号配水ポンプ及び電動弁更新工事

本工事は、老朽化及び機能低下の不具合による工事である。耐用年数を10年以上超過し、長年使用することができたが、不具合が発生し更新工事を行った。

ポンプから送水される機具も耐用年数が超過しており早急の更新も必要と考えるので検討されたい。

| 第2浄水場2号配水ポンプ及び電動弁更新工事 | |
|-----------------------|---|
| 請負業者 | (株)アイワ |
| 発注方式 | 5者指名競争入札 |
| 契約額(当初) | 17,352,500円 |
| 契約額(最終) | 17,352,500円 |
| 落札率 | 89.2% |
| 概要 | 配水ポンプ(3 m ³ /min×70m×1775min-1×55kw) 1基撤去・設置、電動仕切弁(0.75kw×220V×60Hz) 1基撤去・設置 |

4 都市整備課

(1) 和田線道路改工事

車両の通行量が多い町道和田線に歩道設置などの改良を行うため、平成30年度から歩道を整備している事業である。

整備費は30年度12,153千円 令和元年度13,100千円 令和2年度14,413千円 令和3年度予算18,000千円と長期の整備事業となっている。

歩道設置など歩行者の生命を守る整備事業であり、早期の完成を進められたい。

| 和田線道路改良工事 | |
|-----------|---|
| 請負業者 | (株) 洪本建設 |
| 発注方式 | 5者指名競争入札 |
| 契約額(当初) | 11,330,000円(増3,083,300円) |
| 契約額(最終) | 14,413,300円 |
| 落札率 | 97.3% |
| 概要 | 工事延長 L=16.0m、 大型ブロック(控500) A=7.8 m ² 、 大型ブロック(控1000) A=67.0 m ² 大型ブロック(控1500) A=6.7 m ² |

(2) 乙犬松元石ヶ坪線道路改良工事

交通量増に伴い幅員が狭いため拡幅工事。設計時に工事目的や現場を十分に把握し、適切な工法や使用を選択するように努めて、不要な設計変更が生じないように措置されたい。

| 乙犬松元石ヶ坪線道路改良工事 | |
|----------------|--|
| 請負業者 | (株) 勝建 |
| 発注方式 | 6者指名競争入札 |
| 契約額(当初) | 7,139,000円(増2,337,100円) |
| 契約額(最終) | 9,516,100円 |
| 落札率 | 97.6% |
| 概要 | 工事延長 L=99.0m、舗装工 A=437.1 m ² 、土留工 L160.9m |

(3) 防球フェンス設置工事

近隣住民からの要望工事であり、安全確保のため設置効果が大いにあると考える。

| 防球フェンス設置工事 ①西浦公園 ②新町公園 | |
|------------------------|--|
| 請負業者 | 太陽工業(株) |
| 発注方式 | 4者指名競争入札 |
| 契約額(当初) | 4,268,000円(減47,300円) |
| 契約額(最終) | 4,220,700円 |
| 落札率 | 95.4% |
| 概要 | ①西浦公園 防球フェンス L52.5m H3.5m ②新町公園 防球フェンス L15.5m H3.5m |

(4) 新井手井堰改修工事

井堰老朽化により県農村環境補助(40%)事業と町単独事業で復旧工事されたものである。

受益者負担金は、篠栗町土木工事負担金条例を適用し

50,000円/10a×140a=700,000円徴収されており、公平公正が確保されており評価する。

| 新井手井堰改修工事 | |
|-----------|---|
| 請負業者 | (株)廣田建設 |
| 発注方式 | 5者指名競争入札 |
| 契約額(当初) | 31,350,000円(増1,727,000円) |
| 契約額(最終) | 33,077,000円 |
| 落札率 | 97.8% |
| 概要 | 掘削、埋戻コンクリート、基礎栗石、構造物取壊し、 法面整形護床ブロック二次製品へ変更 |

5 健康課

(1) ガスヒートポンプ空調機更新工事

オアシス篠栗は平成12年に開館してから21年が経過し、近年は老朽化による空調機器の不具合が発生し、利用者に支障を及ぼさないための更新工事である。

系統16個所の空調設備の総入れ替えを行い、更新後のランニングコストは、電気と比較すると2分の1の削減効果が見込まれる。

| ガスヒートポンプ空調機更新工事 | |
|-----------------|------------------------------|
| 請負業者 | 大成有楽不動産(株) |
| 発注方式 | 5者指名競争入札 |
| 契約額(当初) | 210,216,600円 |
| 契約額(最終) | 210,216,600円 |
| 落札率 | 90.0% |
| 概要 | 室内機130台、室外機18台、配管等移設、既存機器の撤去 |

(2) オアシス篠栗駐車場改修工事

オアシス篠栗の開館以降初めての舗装改修工事であり、経年劣化によりクラック(ひび割れ、き裂等)が多数存在し、安全面が危惧されていた箇所である。

本工事の施工により、利用者の転倒事故防止となり、さらに景観向上に繋がったと考えられる。

今後は、事故等を未然に防ぐため、普段の保守点検を行い早めの対応に努められたい。

| オアシス篠栗駐車場改修工事 | |
|---------------|--|
| 請負業者 | 東昭栄興業(株) |
| 発注方式 | 5者指名競争入札 |
| 契約額(当初) | 23,320,000円 |
| 契約額(最終) | 23,320,000円 |
| 落札率 | 95.5% |
| 概要 | 舗装工A=4,684m ² 、舗装工(歩道箇所)A=137m ² 車止め設置工64箇所 |

6 学校教育課

(1) 篠栗中学校ランチルーム空調機更新工事

ランチルームの空調機は、平成14年に施工し19年使用している。耐用年数を超過し、不具合が生じ給食の鮮度が保てない恐れがあるため、全空調機の更新工事を行ったものである。

| 篠栗中学校ランチルーム空調機更新工事 | |
|--------------------|----------------------|
| 請負業者 | (株)西日本空調システム |
| 発注方式 | 5者指名競争入札 |
| 契約額(当初) | 26,400,000円 |
| 契約額(最終) | 26,400,000円 |
| 落札率 | 93.9% |
| 概要 | 空冷ヒートポンプパッケージエアコン12台 |

(2) 校内通信ネットワーク整備工事

無線LANの環境整備により、WEBを利用した授業等にも対応することができ、このコロナ禍においても十分な教育環境の向上に繋がった。

通信ネットワーク整備などの工事では、通常、設計変更は起こりづらいと考えられるので、事前調査と当初の設計を確実にを行い、設計変更が生じないように努められたい。

| 校内通信ネットワーク整備工事 | |
|----------------|---|
| 請負業者 | 旭陽電気(株) |
| 発注方式 | 5者指名競争入札 |
| 契約額(当初) | 79,200,000円(増4,584,800円) |
| 契約額(最終) | 83,784,800円 |
| 落札率 | 97.7% |
| 概要 | 通信容量10G、無線LAN工事 体育館への設備増工及びコロナ対策費によるインターネット補強工事の増工 無線アクセスポイント増 117基 インターネット増強工事 6校 |

(3) 篠栗小学校のパソコン室分割改修工事

学級数増加によるパソコン教室の分割工事である。
全般的に目視した感じでは工事費が割高の印象を受けた。
同様の工事が他の小中学校にも施工されているので、経費を下げるためにも今後は、発注方法の見直しも視野に入れても良いのではと考える。

| 篠栗小学校パソコン室分割改修工事 | |
|------------------|---|
| 請負業者 | (有) 山田工務店 |
| 発注方式 | 5者指名競争入札 |
| 契約額(当初) | 7,714,300円 |
| 契約額(最終) | 7,714,300円 |
| 落札率 | 94.7% |
| 概要 | 特別支援教室の増設のため2分割、スチールパーテーション、カーテン、クリーンロッカー、窓SUS整面格子、電灯コンセント設備、放送設備 |

意見 教室を分割する工事内容に備品の購入が含まれており、工法や仕様(改修工事と備品の分別入札)の妥当性など、技術的なチェックができる体制づくりを検討されたい。

7 福祉課

(1) 天空会館空調設備更新工事

空会館は竣工から18年が過ぎ、これまでも度々空調の不具合が生じ修繕工事を行ってきたが、空調機種が古く修理に必要な部品が手当できなくなり更新工事を行った。

旧系統がガスのため、新たに電気系統に変更すると高額になるので、将来の天空会館のあり方も念頭に置き安価にできるガス系統とした。

| 天空会館空調設備更新工事 | |
|--------------|------------------------|
| 請負業者 | (株)協和設備工業 |
| 発注方式 | 4者指名競争入札 |
| 契約額(当初) | 15,620,000円(増620,400円) |
| 契約額(最終) | 16,240,400円 |
| 落札率 | 88.2% |
| 概要 | ガスヒートポンプ空調機7台 |

意見 屋根の傷み(錆、ハツリ)が激しく今後の計画的な改修・修繕・運営形態を含めた天空会館のあり方について検討されたい。

8 まちづくり課

(1) 篠栗北地区産業団地残土処分場整備工事

この工事は、篠栗北産業団地造成工事に於いて、搬出された約130,000m³の残土の内110,000m³の残土処分場整備工事を行ったものである。
風光明媚な場所でもあるので、今後の有効活用を検討されたい。

| 篠栗北地区産業団地残土処分場整備工事 | |
|--------------------|--|
| 請負業者 | (株)城戸組 |
| 発注方式 | 7者指名競争入札 |
| 契約額(当初) | 140,400,000円(増1,544,400円) |
| 契約額(最終) | 141,944,400円 |
| 落札率 | 94.9% |
| 概要 | 整地工事一式、法面工一式、法枠工一式、法面排水工一式、 道路工事一式、公園緑地工事一式、擁壁工事一式、 防災工事一式、仮設工一式、撤去工一式 |

(2) 篠栗北地区産業団地造成工事

篠栗町の活性化への波及効果が大変大きい事業として、九州大学演習林計170,081㎡(内産業団地造成工事は160,000㎡)を143,031千円で収得し造成工事を行ったものである。

この工事は、町の自主財源増加に寄与するとともに、雇用機会を生み、新たなシンボルとなることで「篠栗町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の第一である人口流入に大きく寄与することが見込まれる。

| | |
|---------------|--|
| 篠栗北地区産業団地造成工事 | |
| 請負業者 | 若築建設(株)福岡支店 |
| 発注方式 | 3者指名競争入札 |
| 契約額(当初) | 2,058,315,300円(増478,971,350円) |
| 契約額(最終) | 2,537,286,650円 |
| 落札率 | 73.6% |
| 概要 | 造成工一式、擁壁工一式、道路工一式、雨水排水工一式、上水工一式、汚水施設工一式、公園緑地工一式、防災工一式、 |

意見 当初の工事期間より延伸(7か月)し、また、2回の契約変更の増額で事業費が増大した。これは切土法面に滑り面が確認されたこと等による、アンカー工事の増工や地盤改良工事の増工また、抜根工事などの増額によるものである。

工期が延長した要因の一つとして、樹木伐採業務に伴う防災工事で、森林法第10条の2に基づく開発許可が6か月遅れたことによるものである。

施工中に予期せぬ事態も起こり得るが、変更を最小限に抑えるように事前調査や厳格な設計を行う必要があったと考える。

篠栗北地区産業団地に関連する工事は、当該造成工事を以って完了したことになる。

当該用地の全区画が食品系の企業進出が決定していることから、今後の篠栗町の置かれた状況において、食品産業の振興をはじめ、雇用の創出や税収の向上により自主財源の確保に繋がり、持続可能な町づくりの一役を担い町の発展に大きく寄与すると考える。